

神戸支部 氏名：大西 優輝

2026年5月15日～18日に開催される沖縄平和行進に参加させていただきました。

去年も参加させていただいたので2年連続で参加し、タイムスケジュールは去年とほぼ同じ予定でしたが2日目の行進は嘉手納基地周辺の行進でした。行進をして思った事が街と隣接して基地があり、その中で日常生活を送らないといけないという非情な現実でした。行進中に戦闘機の着陸が偶然行われたので着陸時の爆音を聞きました。この音を毎日聞かされていると思うと精神的に参ってしまうと感じてしまう程でした。現地の人とお話をする機会があり色々と聞いてみた所、自分が生まれた時から基地があり毎日聞こえてくる戦闘機の爆音は非常に迷惑であると仰っていました。沖縄をメディアで観るとクリーンな部分しか映さないので実際に現地に行くことによって感じるものがあると思います。最終日は平和記念資料館・ひめゆりの塔・海軍基地壕へ視察に行き、ホテルへ戻り阿部岳さんのお話を聞き、被害にあった沖縄は被害者の被害者であり、日本兵は被害者であると同時に加害者であるというお話でした。この話を聞いて、とても考えさせられる事柄だと思いました。戦争は加害者と被害者の関係では無くその被害者も何かしらの危害を与えている事を学ばせていただきました。この事柄を教訓にして自分には日本が戦争のない平和な日を送れる為にはどういった行動を取れるのか、また、その一步を踏み出す為の努力として何が出来るのかを考えていきたいと思いました。